

社協だより



第307号

(2019年5月号)

ふれあいネットワーク

～①あわせの ②かけはしは ③まごころこめてつくるもの～



社会福祉法人 色麻町社会福祉協議会

音楽交流会



3月27日(水)、町保健福祉センターを会場に、町内の障がい児・者を対象とした、音楽交流会を開催いたしました。当日は、宮城県障害者福祉センターの職員の方を講師にお迎えし、クワイアチャイムの他、様々な打楽器を皆さんで体験しました。

当日は、民生委員児童委員、町内のボランティアの方々に協力いただきながら、素敵な音色を奏でました。参加された方々からは「クワイアチャイムが楽しかった」と感想をいただきました。



3月28日(木)、早坂豊治郎さん(吉田地区)が百歳を迎えられ、色麻町からの敬老祝い金に併せて、本会から上寿祝いを贈りました。豊治郎さんは、子ども4人、孫9人、ひ孫14人に恵まれました。農業と畜産の他、保険の外交員、新聞配達等、365日中働き、働き者であったそうです。

97歳まで自宅で過ごされ、自分の事は自分でされていたそうです。現在の楽しみはテレビで相撲を見ること。「若い時は、地区対抗の相撲大会があり、選手として参加していた」とのこと。長生きの秘訣は、「よく働き、よく食べること」とお話されていました。

これからもお健やかに過ごされることを祈っております。



当日は、吉田地区のみなさんもお祝いに駆けつけてくれました

上寿祝い～百歳をお祝いして～



この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております。

色麻町社会福祉協議会 令和元年度 事業計画

【基本方針】

国では、支えあいのかたちの再編を目指す、地域福祉を軸にした施策の方向性を、「地域共生社会」というキーワードで示しており、福祉分野だけではなく、生活困窮や自殺対策、住まいや権利擁護など、「暮らしやすいまちづくり」実現を目指しており、社会福祉協議会への期待がより高まっている状況にあります。

介護保険サービス・障害福祉サービス事業等の制度サービスはもちろんのこと、地域の特性や実情を踏まえた地域社会を支援する各種の事業など、地域福祉の推進を積極的に展開して参ります。又、財源の安定的な確保を図ることを目指すとともに、効果的且つ適正に事務事業を推進して参ります。

【重点事項】

1. 適正な法人運営業務
2. 経営基盤の安定化
3. 地域福祉活動計画の策定準備に着手

地域福祉活動事業

- ・社会福祉協議会会員加入への推進
- ・支部活動の支援
- ・民生委員・児童委員との連携及び相互協力
- ・金婚祝賀会の開催
- ・高齢者世帯への援護「さわやか会」実施
- ・高齢者スポーツ事業への支援
- ・上寿祝い（100歳の方へ祝い金贈呈）
- ・敬老会（町共催）
- ・障がい児・者との交流事業
- 「ニュースポーツ交流会」「音楽交流会」等実施
- ・福祉教育（学校への助成、福祉学習の推進等）
- ・サマーボランティア（児童・学生の体験事業）
- ・生活相談所の開設（困りごと相談）
- ・日常生活自立支援事業（まもり〜ぶ）
- ・生活福祉資金の貸付
- ・生活安定資金の貸付
- ・生活困窮者支援「フードバンク事業」
- ・罹災者に対する援護
- ・総合相談事業
- ・ボランティア保険窓口業務
- ・ボランティアの養成講座
- ・災害ボランティアセンター活動体制の整備
- ・救急医療情報キット配付事業
- ・お茶っこ会開催支援
- ・赤い羽根共同募金運動への協力
- ・生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター活動）

- ・広報誌の発行「色麻町社協だより」
- ・ホームページ「社協の杜」での情報掲載
- ・福祉まつり（町民秋まつりでの参画）
- ・保健福祉センターまつり（町共催）

福祉サービス事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
 - ・訪問介護サービス
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・居宅介護サービス
 - ・重度訪問介護サービス
 - ・行動援護サービス
- ・通所介護事業
 - ・通所介護サービス
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・身体障害者デイサービス事業
- ・色麻社協相談支援事業所「しんしん」
 - ・指定特定相談支援
 - ・指定障害児相談支援
- ・地域活動支援センター「ゆうゆう」

福祉団体の支援

- ・町老人クラブ連合会
- ・町ボランティア友の会
- ・町遺族会
- ・町介護者家族の会 …の団体活動の支援



サマーボランティア



金婚祝賀会



さわやか会

(単位：円)

【収入】

項目	説明	本年度予算額
会費収入	一般会費 1口 1200 円 賛助会費 1口 3000 円 特別会費 1口 5000 円	2,540,000
寄附金収入	皆様からのご寄附	150,000
経常経費補助金収入	色麻町(人件費補助金、福祉関連 3 団体補助金)、宮城県社協(ボランティア活動補助金)、共同募金一般配分金、その他	22,372,000
受託金収入	生活福祉資金貸付委託事務、生活支援コーディネーター委託、生活相談所委託、地域活動支援センター指定管理	7,886,000
貸付事業収入	生活安定資金貸付による償還金	500,000
事業収入	ボランティア保険取扱手数料、事業参加費	55,000
介護保険事業収入	居宅介護支援、訪問介護、デイサービスの収入	144,187,000
障害福祉サービス等事業収入	居宅訪問介護、行動援護、重度訪問介護、相談支援	11,514,000
その他の事業収入	地域活動支援センター販売収入	150,000
受取利息配当金収入	預金利子	5,000
その他の収入	雑収入	6,000
積立資産取崩収入	積立金の取崩収入	6,000,000
前期末支払資金残高	繰越金(平成 30 年度決算)	8,387,000
収入計		203,752,000

(単位：円)

【支出】

項目	説明	本年度予算額
法人運営事業	社会福祉協議会を運営していくための費用	29,141,000
地域福祉事業	地域福祉活動における費用、町福祉関連 3 団体への助成金など	430,000
生活相談事業	生活相談所を開設するための費用	46,000
ボランティアセンター活動事業	災害ボランティアセンター等の開設・運営に係る体制の整備など	258,000
生活福祉資金貸付事務	生活福祉資金貸付事務費用	168,000
生活安定資金貸付事業	生活安定への援護を目的とした貸付金	518,000
共同募金配分金事業	高齢者、障がい児・者、児童・青少年、福祉育成・援助、ボランティア活動育成、広報発行費用の一部など	2,256,000
居宅介護支援事業	色麻社協ケアセンターを運営していくための費用	32,114,000
訪問介護事業	訪問介護事業を運営していくための費用	44,456,000
デイサービス事業	色麻町デイサービスセンターを運営していくための費用	81,666,000
特定相談支援事業	特定相談支援事業「しんしん」を運営していくための費用	3,949,000
地域活動支援センター	地域活動支援センター「ゆうゆう」を運営していくための費用	8,750,000
支出計		203,752,000

社会福祉協議会カレンダー

(令和元年 5 月 1 日～6 月 5 日)

★生活相談の担当相談員★

5 月: 安 藤 きくみ 氏

6 月: 板 垣 正 喜 氏

※困りごとのある方は、お電話ください!!

社会福祉協議会 Tel.65-2260

★令和元年度 第 1 回監事会★

5 月 22 日(水)9:00～ (町保健福祉センター)

★令和元年度 第 1 回理事会★

5 月 29 日(水)10:00～ (町保健福祉センター)

ご寄附・ご協力
ありがとうございました

【平成 31 年 3 月 16 日～4 月 15 日分】

♥ご寄附♥

・佐々木 義光 様(上郷) 金 50,000 円
オムツ類 4 袋、おしり拭き 11 個
母がお世話になったお礼として

♥使用済み切手ご提供者♥

・色麻郵便局 様
・宮城県加美農業高等学校 様

★デイサービスだより★



デイサービスのレクリエーションの様子です。
お玉杓子でお手玉のリレー。落とさないように、
そっと隣の人のお玉杓子に渡しています。

ゆづゆ作品紹介



フェルトのかわいいキャラクター続々登場！

※作品は保健福祉センター内で販売中です。
購入したい方は、社協へお声がけをお願いします。

平成30年度 住民力 地域力 福祉力を高める支援事業

宮城県共同募金会が、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金で多様な生活課題や地域の課題解決に役立つ事業の一環として活用できるよう、平成30年度の助成として『住民力・地域力・福祉力を高める支援事業』を行いました。町内で助成を受けた活動から、今回は、清水地区、色麻町レクリエーション協会様についてご紹介いたします。

清水地区



清水地区大運動会

優勝3連 大運動会で大集合！

サロン活動を、毎月テーマを変えて実施し、特に独居高齢男性の参加促進に工夫をしました。

地区大運動会を開催し、赤ちゃんから高齢者まで115名と参加率も良く、続くバーベキューで懇親を深め住民交流ができました。高齢者世帯の方々から「会った時に挨拶を交わすまでになり、日々の元気の源になっている」との声が聞かれ、成果を感じています。

色麻町レクリエーション協会

ニュースポーツ交流会



保健福祉センターまつり

会員が、各地区生き生き長生き教室、障害者施設活動、老人クラブ連合会行事、町内での主要な祭り等、多様な場面に参加し活動を行いました。レクリエーションを体験した方々から、「みんなと会えるので楽しい」、「毎日運動するようになって、転ばなくなった」、「若くなったと言われて嬉しい」など喜びの声が聞かれています。

発行：社会福祉法人色麻町社会福祉協議会

〔問合せ先〕 〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四電字杉成 27-2

TEL：0229-65-2260 FAX：0229-66-1713 E-mail：shikama.shakyo@vesta.ocn.ne.jp

URL：<http://www.shakyo.or.jp/hp/287/>

ホームページにも、写真を掲載しています。ぜひご覧ください。